

事業概要【世界ラリー選手権（WRC）をいかした三河・東濃地域の山村及び産業振興に向けたまちづくり事業】

申請者	愛知県豊田市、岐阜県恵那市					初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	3,748,641千円 (1,450,000千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	観光分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> • 地方自治体が主体となって世界ラリー選手権（以下「WRC」）を開催 • 愛知県豊田市及び岐阜県恵那市を中心とする三河・東濃地域（以下「本地域」）で官民が連携して「ラリーをいかしたまちづくり」を進め、山村振興と産業振興を図り、地域の「経済基盤の強化」、「就業機会の創出」、「生活環境の整備」に取り組む 						
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<p>【ソフト事業経費】</p> <p>○WRC継続開催による地域活性化事業 1,355,800千円</p> <p>○WRC開催とそのインパクトをいかした地域活性化事業 58,700千円</p> <p>○クルマを安全・安心に楽しめ、環境問題の解決に寄与する事業 35,500千円</p>						
地域の多様な 主体の参画	<p>大会パートナーやホストタウンパートナーという形で、民間企業から大会への理解、協力をいただくほか、各種経済団体や金融機関、労働団体からの協力を得ながら大会運営を行う。</p> <p>競技開催地となる愛知・岐阜の6市町と連携し、大会当日はもちろん事前の盛り上げに取り組み、来場者満足度の高い大会を目指す。</p> <p>市民活動団体や企業、大学、高校などが行う様々な活動の中で、ラリー競技に関する啓発物の掲示やラリーに関連する体験や活動等を考えて実施してもらい、その活動に参加した市民等の興味関心につなげる。</p> <p>放映権者やメディアパートナーとなる地元TV局の協力を得て、特集番組の放送や報道露出によって大会の魅力発信と認知度向上につなげる。</p>					<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 豊田市及び恵那市における主な観光施設やイベントの年間観光入込客数（+157万人） ② WRCやモータースポーツに関連するイベントの集客数（のべ人数）（+125万人） ③ WRCに関連するイベント開催における豊田市及び恵那市への経済波及効果（+183億円） ④ 関連企業の自動車販売台数（登録車）（+35万台）